

1254

印	決裁指定
---	------

房官臣大	課局務主	證認濟裁決	大臣	件番受	連帶 課名 氏第一五四四第 東京警備司令勅 災害事変等ニ際シ派遣シ得ル兵力等調査ニ關スル件
了結	領受	領受	大臣	號領	
大正 年 九月 廿八日	大正 年 九月 廿七日	大正 年 九月 三日	委	貳	廳名 東京警備司令部
長	長	長	次官	貳	
局長	局長	局長	高級 副官	高級 副官	主務 副官 主務 副官 主務 副官 主計 官房 主務 副官 主計 官房 主務 副官 主計 官房 主務 副官 主計 官房
長	長	長	主務	主務	
課長	課長	課長	課長	課長	
課長	課長	課長	課員	課員	
者記筆案審			主務	主務	審 案 筆 記 者
			主計	主計	

連帶

決行後回
覽課名

永

副官野警備系謀長一回答案

昭和十一年九月三日附東京警備系第二八號 中津照會
才首懸ノ件左記ノ通り回答ス

左記

陸軍第四四八

九月廿八日

一、下志津陸軍飛行學校教導隊ノ警備司令官ノ
指揮下ニ屬セラルル場合ニ於ケル出動可能兵
力概數

八、近衛第一兩師団 漸成地ニ在ル場合

偵察飛行一中隊 (偵察機九乃至十三機)

將校 約二〇 (内操縦者一二)

下士 約二〇 (内操縦者一〇)

		兵卒約一二〇	
		又近衛第一兩師團秋季演習出張不在中	
		偵察飛行半中隊（偵察標四乃至六標）	
		人員各階級共概半減云	
		子右ノ外兩場合ニ於テ戰鬥標及偵察標ノ若干ヲ	
		連絡用トシテ使用シ得ルコトアリ	
		二東京警備区域内陸軍省所管各官衛學校ノ定員力	
官衛學校名	正	分	
陸軍監進學校	陸軍監進學校	陸軍監進學校	陸軍監進學校
自動車學校	自動車學校	自動車學校	自動車學校
	業務ヲ中止スル場合	業務ヲ中止スル場合	業務ヲ中止スル場合
	一中隊	一中隊	一中隊
	二中隊	二中隊	二中隊
	只五中隊	只五中隊	只五中隊
	一中隊	一中隊	一中隊

兵 廠	陸 軍 造 廠	千 住 製 紙 所	〃 被 服 本 廠	〃 糧 秣 本 廠	〃 科 學 研 究 所	〃 工 科 學 校
<p>手子火藥製造所</p>	<p>東京工廠</p>	<p>千住製紙所</p>	<p>被服本廠</p>	<p>糧秣本廠</p>	<p>科學研究所</p>	<p>工科學校</p>
<p>上記以外ノ陸軍名直轄官衙番号後号ノ内 号力ヲ有スルモノニ就キテハ警備司令印ニ於テ 既調査済</p>	<p>十條兵器製造所</p>	<p>二五中隊</p>	<p>五中隊</p>	<p>一五中隊</p>	<p>十二中隊</p>	<p>七五中隊</p>
		<p>二中隊</p>	<p>七中隊</p>	<p>一中隊</p>	<p>一中隊</p>	<p>一五中隊</p>

納見

氏名	認印
谷口	
石川	
波田	
山田	
井出	
中富	
服部	
森	
新事	
橋本	
田山	
教	

一五四四

東警参第 二八 號

2 9 5 8

陸軍省 2 9 5 27

災害事変等ニ際シ派遣シ得ル兵力等
調査ニ関スル件照會

昭和貳年九月參日

東京警備参謀長 中岡彌高

陸軍省副官 松浦淳六郎 殿

帝都附近警備ノ為豫メ準備致度ニ付首題ノ件ニ
関シ左記九月二十日迄ニ承知致度照會ス

左記

一 下志津陸軍飛行學校教導隊ノ警備司令官ノ指揮
下ニ屬セラルヘキ場合ノ出動可能兵力概數(適宜部隊
ニ編成シ將校下士兵卒ニ區分シ且飛行機及操縦者

陸軍

ノ員数ヲ明ニスノ左ノ場合ノモノ

一、近衛第一師團秋季演習出張不在中(自土月二日)

二、其他ノ期間出勤可能兵力概数ノ異ナルニ應シ

二、東京警備区域内貴所管各官衙學校毎ノ宿營力(中隊百人)

若ハ大隊(百人中隊三個) 兼テ以テ示ス

移轉改築等ノ為近ク宿營力変化スヘキモノハ其旨附

記アリタシ

一、學校等ノ業務ヲ中止シタル場合宿營セシメ得ル兵力

二、學校等ノ業務ヲ中止セス著シク妨害セシテ宿營セ

シメ得ル兵力

